

8月1日は「水の日」、8月1～7日は「水の週間」です

問合せ先 市上下水道部経営企画課 (☎43-2169)



水の日、水の週間とは

水は、私たちの生活に欠かすことのできない命の源です。水の大切さや水資源開発の重要性について理解や関心を深めるため、77(昭和52)年から、毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする1週間を「水の週間」とすることが国により定められました。

暑い夏、8月は、年間を通じて水の使用量が最も多く、水への関心が高まる時期です。普段から当たり前のように使っている水はとても貴重であることを、「水の日」「水の週間」を機会に、改めて考えてみませんか？

※14(平成26)年に施行された水循環基本法においても、国民の間に広く健全な水循環の重要性について理解や関心を深める日として、8月1日を「水の日」とすると定められました。

暮らしを支える水循環

地球上の水は、海や川の水として常に同じ場所に留まっているわけではありません。海や川の水は水蒸気となって空に昇り、雲に変わります。やがて雨や雪となって地上に降り、川や湖、地下水となり、浄水場へと運ばれ水道水として供給されます。

家庭や工場で使用された水を下水処理場できれいに処理して、海や川へと戻します。このサイクルを水循環といいます。

暮らしに必要な不可欠な水は、水循環のおかげで私たちの手元に届きます。一人ひとりが水を大切に使い、健全な水循環を維持することが重要です。



水資源を守るためにできること

- 生ごみや食用の廃油を排水口に流さない。
- 髪の毛などが流れないように排水口にはネットを利用する。
- 川に家庭から出る廃液やごみを捨てない。



「水の週間キャンペーン」の開催中止について

今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、例年「水の日」「水の週間」に併せてくしろ港まつり期間中に開催しているイベントを中止します。何とぞご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

約360年前の謎が、今、解き明かされる

時を超えて奏でられる旋律

本物か？偽物か？
作者は本当にフェルメールなのか？

meet the master of light
vermeer centrum ginza

フェルメール

「音楽と指紋の謎」展

Mystery of Music and Fingerprints

すべてを一堂に見ることは出来ない
フェルメール全37点のリ・クリエイト作品を展示!

地理学者
真珠の耳飾りの少女

8月1日(土)～10月18日(日)

午前10時～午後5時 ※8月10日、9月21日を除く月曜日休館

観覧料 1,000(800)円、大学生以下無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方(1人まで)は無料

※()内は10人以上の団体料金

ヨハネス・フェルメール(1632-1675)は、17世紀のオランダ絵画黄金期を代表する作家の1人です。本展では、フェルメールの全37作品をリ・クリエイトで一堂に展示します。リ・クリエイトとは、キャンバス等に描かれた絵画を、最新のデジタルリマスタリング技術によって、描かれた当時の色調と質感を求めて再創造したものです。経年変化した絵画とはまた違った新たな魅力を楽しめるのが特徴です。

リ・クリエイトした高画質な絵画に加え、本展を監修する生物学者の福岡伸一氏が、フェルメールの絵画に残された「音楽」と「指紋」という二つの謎に挑戦します。本物か？偽物か？作者は本当にフェルメールなのか？という謎も存分にお楽しみください。

■音声ガイドのご案内(音声ガイド<イヤホン付>貸出料350円)

女優の宮沢りえさんがフェルメールの娘「エリザベス」、俳優の小林薫さんが「フェルメール」に扮して解説します。本展を監修する福岡伸一氏が書き下ろしたオリジナルシナリオで、新しいフェルメールの世界を紡ぎ出します。

※新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、ステレオミニタイプ(テレビやラジオで使用できるもの)のイヤホンをお持ちの方はご持参されることを推奨します。



デルフト眺望



ギターを弾く女

釧路市立美術館公式ホームページ
URL <https://k-bijutsukan.net/>



©フェルメール・センター銀座

釧路市立美術館

まなぼと幣舞3階

(幣舞町4-28 ☎42-6116)